
ブルー・アイリス

青龍

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ブルー・アイリス

【Nコード】

N8750Y

【作者名】

青龍

【あらすじ】

俺こと達哉は、科学と魔法が発達した壁に覆われた世界でぬるま湯のような平和に浸っていた。だからだろうあんなゲームに手を出したのは…。

現実とゲームの壁は混ざりあいやがて逆転していく。

こんな俺にも何か出来ることはあるのだろうか。

解説1（前書き）

中学時代に書いてたやつを見るとひどいもんですね。
ちよつと手を加えるだけのつもりがかなり変わってしまった。
面白くなるようこれからもバンバン書き直します！
見てって下さいね？

解説1

ブルー・アイリス ワード

如月 達哉 (15才) 男

171cm 48kg

過去の事故の影響で右目に魔術具を持つ。グループの突っ込み担当。

氷の刀使いで能力を使っている時だけ右目が青くなる。

毒舌だが人には好かれる。使用魔術具

氷不死鳥の核

氷凰

新島 椿 (16才) 男

169cm 56kg

達哉の親友。グループの突っ込み担当。

エレベーター式のマジックスクールに小2の時に転入してきた。

達哉と対をなすDSである。紅蓮の瞳を持つ火の双剣使い。

使用魔術具

火龍の双牙

龍の腕紐

有馬 悠 (16才) 男

174cm 61kg

頭が良く、作戦立案者。グループの盛り上げ担当で、人気者。元ボクシング部所属の地の手甲使い。

使用魔術具

巨人の腕

泥作りの首飾り

坂神 文弥 (16才) 男

163cm 43kg

グループの盛り上げ担当。医者の息子のだが、その生まれを嫌っている。

風の鞭使い。

使用魔術具

天馬の尾

天馬の翼

平山 隼斗 (16才) 男

165cm 52kg

ビビりで、後衛専門のぼっちゃり。

グループのいじられ担当。オタクに向かってまっしぐらな、無使い。

使用魔術具

無の象徴

逃げの足輪

安藤 美紀 (16才) 女

167cm 42kg

男っぽい性格。

グループのまとめ担当で男子は逃げきみだがわりと美人。

ぬいぐるみを集めるのが趣味という乙女チックな一面もある。

雷の護符使い。

使用魔術具

雷の紙束

信号首輪

早崎 鏡花 (15才) 女

161cm 40kg

達哉の右目の秘密を家族以外で唯一知っている人物。グループの癒し担当。

達哉の幼なじみでのほほんとしているためいつも達哉にいじられている。

水の杖使い。

使用魔術具

水柱の杖

結ぶ指輪

如月 瑠美（14才） 女

152cm 38kg

多少ブラコン入った、達哉の妹。

マジックスクールの中等部に在籍している。

来年高等部に入学してくる光使い。

使用魔術具

天使の翼

エンジェル・リング

解説

達哉たちの通う学校

大日本マジックスクール

生徒数5000人以上の小中高一貫校。

達哉たち7人は高等部の1年、瑠美は中等部の3年。

魔術具

モンスターが死んだ後、残された素材を使って作ったアイテムのこと。

武器として使うウェポン系と、一般家庭で使うためのローカル系が

ある。

属性

火、水、雷、風、地、木、光、闇、無があり、派生してさらに多くなる。

基本は一人一種類持つ。

この世界は科学と魔法、相入れないはずの二つが混合している。

町の外にはたくさんのモンスター達が徘徊しているため常に危険地帯と化している。科学と魔法の力で守られている主人公達はある最先端オンラインゲームを見つけ興味本意で始めてしまう…。

ゲームの世界は4つの界で出来ており、人が住む現界（火、木）、その下の下界（闇、地）、現界の上にある空界（風、雷）、一番上にある天界（光、水）がある。

属性、アバター、町や町の外のグラフィックはほぼ完全に現実世界と同じに出来ている。

解説1（後書き）

今回はワードだけです。

次回から本編です。

あからさまな敵役や、声だけのうざーい女の子も出ますが見てって下さいね？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8750y/>

ブルー・アイリス

2011年11月26日10時50分発行